

実践項目

校区公民館

- 一、あいさつ運動
- 一、明るい地域づくり
- 一、子供達に夢と誇りを

# ふるさと創世

## (住み良い町にくらしの工夫)



第126号  
平成20年9月25日  
田迎校区公民館  
館長 東 旭  
編集委員  
上田 昭蔵 吉住 久江  
小林省三郎 西田 孝幸  
☎378-5878  
編集責任 吉野元生

### 田迎校区歴史探訪

## 熊本城見学を行う

平成二十年八月二十二日 金曜日、午前九時三十分より、田迎校区歴史探訪「熊本城見学会」が行われた。築城四百年、日本三名城の一つ熊本城をボランティアガイドの説明付での見学会であった。

当日の八時三十分頃は大雨となつて開催が危ぶまれたが、九時になると雨は止み、見学会としては最適な天気となった。

二、三町内はエースイワサキ前に集合。一、五町内は一里木バス停前に集合して、二台のバスに分乗して熊本城にむかった。

なお参加者は子どもを含む九十五名であった。



はげ方門の前で全員が下車し、ボランティアガイドと合流し、熊本城内の見学を行う。はじめに飯田丸五階櫓の見学をする。飯田丸は窓が少なく、室内はうす暗く、空気の流れがわるく非常に暑く感じた。銃眼からは、はげ方門等が見渡せて、城の正面からの敵を攻撃するのに適した櫓であった。

つづいて、数奇丸二階御広間を見学し、本日のメイン見学場所、本丸御殿大広間の見学をした。雨は完全に上がり、見学に適した天気になっていた。

本丸御殿は城郭のなかで天守閣とともに中心をなす建物で、藩主の居間、対面所、台所などの機能を備えた大広間、大台所をはじめ数奇屋、書院など多くの部屋から構成されている。特にすばらしかったのは、昭君之間であった。この部屋には、中国の前漢時代の美女「王昭君」にまつわる物語がすばらしい色彩で描かれていた。見学者は感嘆の声を上げて見入っていた。



本丸御殿の見学のあとは、自由見学となる。天守閣や宇土櫓等を各人分れての見学となる。天守閣は資料館形式となつていて、昔の武器等が展示されていた。

宇土櫓は、木造建築で江戸時代の建築様式が随所に見られ、戦国形式の櫓であった。

その後は南大手門前に集合し、町内毎に記念写真を撮り、楽しい休憩、昼食となる。雨も止み、二の丸広場にちらばつて、昼食をとる。

十三時十分に旧細川刑部邸の見学に向い、旧家老の上級武士の生活を窺う事が出来た。

刑部邸見学のあと清正公立像のある本妙寺公園に向う。本妙寺の高台から熊本市街地の展望を行う。景色の展望に感動したあと帰路についた。田迎帰着は十六時近くであった。

朝からの雨を心配したが、見学中は雨はなし、本当に見学に適した一日で、大成功の見学会であった。

## 住民参加の夏祭り開催!!

八月二日(土)に一町内、二町内、三町内の夏まつりが、八月九日(土)には五町内の夏まつりが行われた。二日も九日も晴天に恵まれて、大盛況の内に夏まつりが行われた。今回は、八月九日(土)に行われた五町内の様子をお知らせします。

はじめに、子ども達によるすいか割りが行われて、夏まつりは始まった。つづいて、勇壮な田迎太鼓の演奏と、まつりに花をそえた。西田耕造自治会長の挨拶のあと、舞台を中央においての総おどりが始まった。

農協婦人部、子供会の方々が舞台の中央にのり、舞台を中心に大きな輪が出来て



## 交通安全を願って!!

### 自転車教室

八月二十一日(木)、田迎二丁目公園に於いて「田迎校区老人会自転車交通安全教室」が行われた。参加者の高齢者は約五十名近くで、それぞれの愛用の自転車を持参しての大会参加である。堺巧会長の開会の挨拶の



あと、高本交通安全協会長の挨拶とつづき会は始められた。

南署の担当の方の今年度の高齢者の事故の現況報告のあと、自転車を使つての実技指導が行われた。

日頃、乗りなれている自転車であるが、コースを走り、手信号を行う動作等に戸惑いを感じつつ、参加者全員が公園内のコースを一週した。途中に向山校区よりの信号機の加勢もあり、緊張感をもつての安全教室であった。今後は高齢者の事故が減る事を祈るものである。

